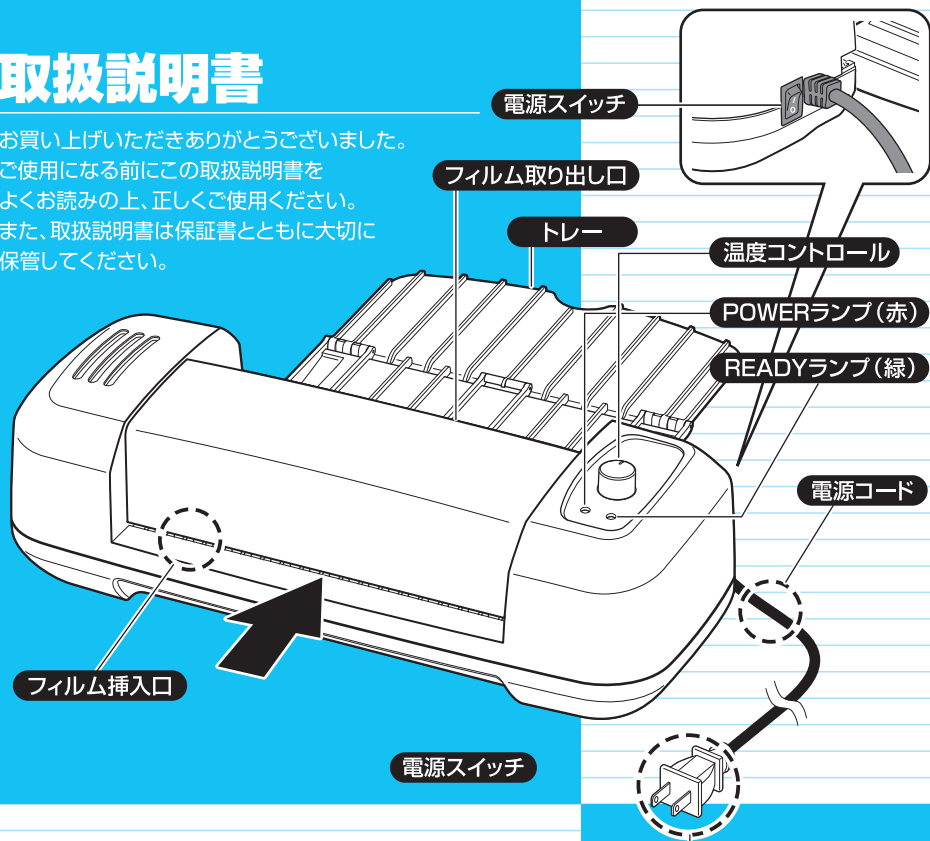




取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用になる前にこの取扱説明書を
よくお読みの上、正しくご使用ください。
また、取扱説明書は保証書とともに大切に
保管してください。



ラミネーターA4 LFA441D

本機はラミネート専用機です。他の目的には使用しないでください。
アイスラミネートフィルムのご使用をおすすめします。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

もくじ

各部の名称	表紙
使用上の注意	1 2 3
その他の注意	4
使用方法	5 6 7 8 9
お手入れのしかた	10
故障かな?と思ったら	11 12
アフターサービスについて・保証書	13 14

使用上の注意

●安全にご使用いただくため、注意事項は必ずお守りください。守らないで破損・事故を起こしたり、ケガを負った場合、当社は一切の責任を負いかねます。



警告

死亡・けが・感電・火災のおそれあり



- 挿入口や取り出し口には手を入れないでください。
- 手でフィルムを押し込んだりしないでください。



- お子様の手の届かない所に置いてください。
- 高温になりますので、ご使用時は特にお子様が触れないようにしてください。



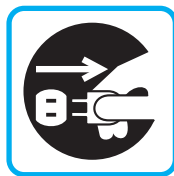
- 髪の毛が引き込まれないようご注意ください。



- ご自分で分解、修理しないでください。



- ネクタイ、ネックレスなどが引き込まれないようご注意ください。



- 電源コードの抜き差しはプラグを持って行ってください。
- 延長コードは使用しないでください。

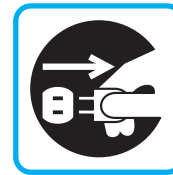


警告

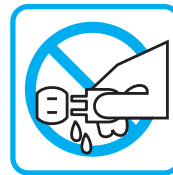
死亡・けが・感電・火災のおそれあり



- 転倒、落下にご注意ください。
- 水平で安定した場所に置いてください。



- ご使用にならない時や、移動するときは必ず電源コードを抜いてください。



- 濡れた手で本機の操作や、電源コードの抜き差しをしないでください。



- 引火性のものの近くで使用したり、塗布したりしないでください。(ガンリン、灯油、ベンジン、シンナー、スプレー等)

- 本体及びラミネート直後の加工物は高温になっています。やけどにご注意ください。
- 本体の上に腰掛けたり、物を置かないでください。
- 電源コードを傷つけないでください。
- テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビ等の近くでのご使用は避けてください。
- 本体より異常な音や振動、こげくさい、異常に熱いなどの症状がある場合には、ただちに電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、当社コミュニケーションセンターまでご連絡ください。



注意

機械の故障・破損のおそれあり



- 乾燥した紙以外のものはラミネートしないでください。
- インクジェットプリンターで印刷したものは乾燥してからラミネートしてください。



- 1時間以上連続で使用しないでください。60分使用後は30分以上スイッチをOFFにしてから再度ご使用ください。
- 本品は業務用ではありません。



- 本体に水などをかけないように注意してください。

- 高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所でのご使用は避けてください。
- 電源は必ずAC100V電源を使用し、タコ足配線はしないでください。
- 本品及び梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

ラミネートする原稿について

一度ラミネート加工した原稿は元に戻すことができません。原稿の種類・厚さ・セット方法・周囲の温度・インクの種類などによっては、シワがよる、加工物が反る、原稿がにじむ、表面に細かい気泡が入るなどの加工不良が発生する場合があります。またフィルムを巻き込んだり、火災等重大な事故の原因になるおそれがありますので、次のような物をラミネートすることは、絶対に避けてください。

- 1 発火性の物、熱に溶けやすい物（塩ビ、ポリエチレン等）。
- 2 たった一枚しか無いような大切な物。
- 3 フィルムを含めて0.6mm以上の厚さの物。（例：写真の2枚重ね、サイン色紙等）
- 4 感熱紙・クレヨンで描いた絵など熱で変色、変質する物。
- 5 片面のみのラミネート。
- 6 フィルムのみのラミネート。
- 7 フィルムの継ぎ足し。および加工前のフィルムのカット・変形。
- 8 クレジットカード等の磁気カード類。
- 9 折れ曲がっている物、わん曲している物。
- 10 押花（台紙を使用しないもの）また、台紙、フィルム等を含めた厚さが0.6mmをこえる物）
- 11 金属、布、木片など紙以外の物。
- 12 コーティングされた紙やエンボス加工、油分を含むような特殊な印刷物。
- 13 インクジェットプリンターで印刷した直後の湿った紙など、水分を含んだ印刷物。

フィルムと原稿の選び方

原稿より大きすぎるフィルムを使うと、本体のつまりや巻き込み等の重大な故障の原因となります。P.7「原稿のフィルムへのはさみ方」をよくお読みの上、正しくフィルムをお選びください。

1 ラミネートの準備

※本体の後側(フィルム取り出し口)にフィルムが排出できるスペースを確保してください。

- 1 電源コードのプラグをコンセントに接続します。
- 2 電源スイッチをONにします。[POWERランプ(赤)点灯確認]
→モーターが回り、ヒーターがローラーを温めています。
[READYランプ(緑)消灯→点滅]
- 3 ラミネートする内容物に合わせて、温度コントロールを設定してください

(原稿の例) コピー用紙、新聞紙など → 「薄物」
写真、ハガキなど → 「厚物」

温度調節の目安

フィルムの厚み	80ミクロン		100ミクロン		150ミクロン	
原稿の厚み	薄物	厚物	薄物	厚物	薄物	厚物
温度コントロール	7~9	11~13	5~7	11~13	10~12	12~13



※温度コントロール設定1~2は使用しません。3以上でご使用ください。
1~2の場合、READYランプが点灯しない事があります。

- 4 約5分後*READYランプ(緑)が点灯したら準備完了です。
※時間は季節、室温によって多少変化します。
※時間は温度コントロールの設定によって変化します。
※内部のローラーの加熱により、ゴムのにおいが発生しますが、使用上の問題はありません。
※READYランプが点灯している状態で温度コントロールを下げて、温度が下がるには時間がかかる場合があります。READYランプが点灯してからラミネートを行なってください。

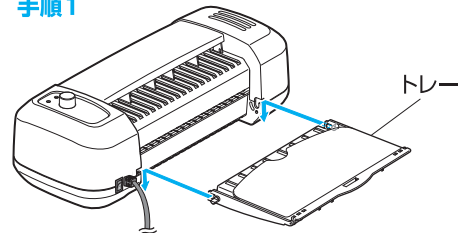
! 必ずREADYランプが点灯した状態でラミネートしてください。
連続加工した場合、ローラー温度が低下し、READYランプが点滅することがあります。READYランプが再度点灯してからご使用ください。

ラミネート加工中に電源を切らないでください。

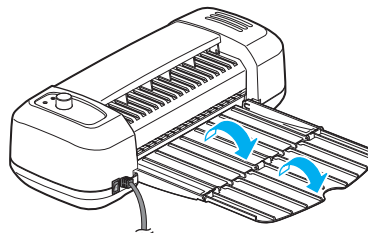
再度、電源を入れてもフィルム送りが正常に完了できないことがあります。無理にフィルムを引き抜こうとせず、本体が冷めてから電源を再度入れてください。

トレーの取り付け方

手順1



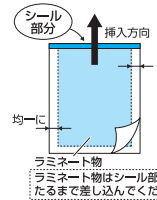
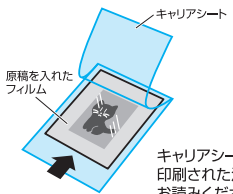
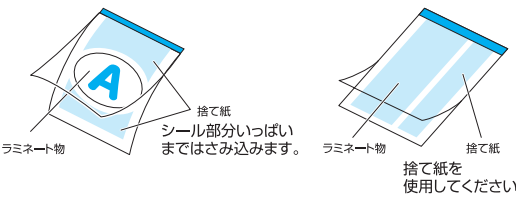
手順2



! ご使用になる時トレーを
たおしてお使いください。
※トレーをたおさない
とREADYランプはつき
ません。

2 原稿のフィルムへのはさみ方(3種類の方法があります。)

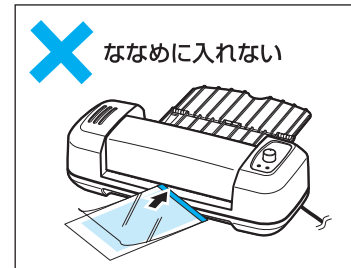
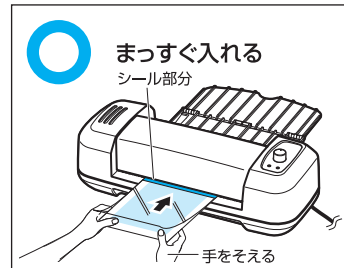
条件に合わせて正しく行ってください。

条件	方法
<p>1 例) A4用紙を A4専用フィルムで ラミネートする場合</p>	 <p>シール部分 挿入方向 均一に ラミネート物 ラミネート物はシール部分にあたるまで差し込んでください。</p>
<p>2 ●不定形のラミネート物 ●100ミクロンまでのフィルム</p>	 <p>キャリアシート 原稿を入れたフィルム キャリアシートに印刷された注意文をお読みください。</p> <p>キャリアシートを使用してください。</p>
<p>3 ●不定形のラミネート物 ●150ミクロンまでのフィルム (キャリアシートを) 使わない場合</p>	 <p>捨て紙 シール部分いっぱいまではさみ込みます。 ラミネート物 ラミネート物 捨て紙 捨て紙を使用してください。</p>

! ラミネート物の厚みによって温度コントロールの調整を必ず行なってからラミネートしてください。

一度ラミネートしたものは、フィルムをはがしても再利用できません。

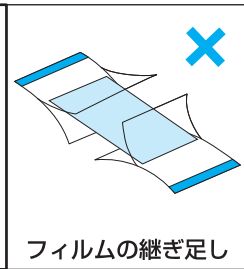
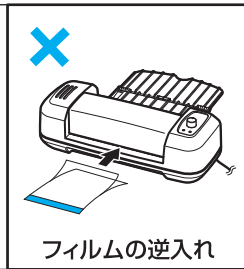
3 ラミネートのしかた



図のように投入口のフィルムサイズ表示に合わせて、フィルムをまっすぐにシール部分を先頭にして投入してください。ローラーにフィルムがあたると自動的に送り込まれます。

! フィルムを投入口に対してななめや逆に入れないでください。「つまり」の原因になります。

! 禁止 次の方法は絶対にしないでください。

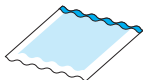


4 ラミネート終了

ラミネートの終了したラミネートフィルムは、フィルム取り出し口の所に出てきます。余熱による変形を防ぐため、トレーに残さず、ただちに取り出してください。この時ラミネートフィルムは、熱くなっているので注意して取り出してください。また、ラミネート直後のフィルムは変形しやすくなっていますので、完全に冷えるまで無理な力を加えないでください。(完全に冷えるまで、本等で重しをかけておくとより一層美しい仕上がりとなります。) 連続使用時は、前のフィルムが完全にラミネートが終わり、フィルム取り出し口より出てきたことを確認してから次のフィルムを挿入してください。

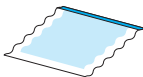
5 きれいに仕上げるためには

● 縦に波打ってしまう場合



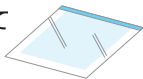
● 温度を少し上げてください。

● 横に波打ってしまう場合



● 温度を少し下げてください。

● 白っぽくなってしまう場合

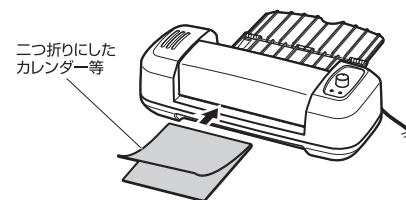


● 温度を少し上げてください。

● 厚めの原稿(写真やハガキなど)を連続してラミネートする時は、約10秒の間隔をおいて投入してください。

● ラミネート仕上がり、白い線が出る場合があります。これは巻き込み防止機構によるもので故障ではありません。白い線が気になる場合は、温度を少し上げ、ラミネートフィルムを再度機械に通してください。

● ローラーにラミネートフィルムの糊が付着するとフィルムを巻き込むことがあります。また、古くなった糊は非常に取りにくくなりますので、こまめに清掃してください。約50回の加工を目安に、ローラーの簡単な清掃を行ってください。クリーニングには、カレンダーやカタログ(中手)の用紙を二つ折りにし、折り目の方から機械に入れます。これを数回繰り返してください。



! ローラー清掃の際にコピー用紙等、薄手の用紙を使用すると巻き込むおそれがあります。十分ご注意ください。巻き込んだ物は機械の外に出てきませんので、直ちに電源スイッチをOFFにし、電源コンセントから外して販売店またはコミュニケーションセンターにご連絡ください。

- 本体外側の汚れは、布に水で薄めた中性洗剤を少しつけて拭き取ってください。
- 二つ折りにした用紙の折り目を必ず先に投入してください。
- 印刷されている面を内側にしてください。

! 必ず電源スイッチを切り、電源コードを抜いて本体を冷ましてください。ガソリン、ベンジン、みがき粉等は使用しないでください。



故障かな?と思ったら...

修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、下記の点検をしていただき、それでも不具合な場合はご自分で修理なさらないで、ご購入の販売店又はコミュニケーションセンターにご連絡ください。

こんなとき

スイッチをONしても動かない

●電源プラグはコンセントに正しく接続されていますか?

●正しく接続してください。

フィルムが入っていかない

●本機がラミネートできる厚さを超えていませんか?(0.6mm)

●本機が加工できる厚さは原稿・フィルム・カバー・台紙を含めて0.6mmまでです。もう一度確認してください。

●加工物フィルムが白っぽい
●白い線が出る

●READYランプが点灯していますか?

●加工温度が低い可能性があります。温度コントロールを少し高めにセットして約5分もしくはREADYランプが点灯するまでお待ちください。

こうしたとき

なおした

■製品仕様

●外形寸法	幅 405×奥行 385×高さ 130mm	●温度コントロール	約 90度~約 150度
●重量	4kg	●電源	AC100V (50 / 60Hz)
●最大ラミネート幅	約 230mm	●消費電力	400w
●最大ラミネート厚	0.6mm	●付属品	トレー ラミネートフィルムA4サイズ3枚 キャリアシート 1枚
●コード長	約 1.2m		
●主要材質	ABS樹脂、スチロール樹脂		
●ラミネート速度	約 0.39m / 分 (50Hz) 約 0.47m / 分 (60Hz)		

フィルムが波うつ、変形して加工される

●温度コントロールが適切にセットされていますか?

●温度コントロールを少し下げて約5分待ってから加工してください。(P.5参照)

READYランプが点灯しない

●トレーが取り付けられていますか?
●トレーが折りたたまれていませんか?
●ウォームアップ中ではありませんか?

●トレーが取り付けられていなかったり、折りたたまれている状態だとREADYランプが付きません。
●加工可能までの予熱時間は周囲の環境により異なります。しばらくおまちください。
10分程度待ってREADYランプが点灯しない場合は販売店又はコミュニケーションセンターへご連絡ください。

フィルムがつまった場合

●フィルムがつまった場合、自分で分解せず、販売店又はコミュニケーションセンターへご連絡ください。

